

取扱説明書【キャビネット・シェルフ】

この度はイデーの製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品を末長く安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
また必要に応じていつでも読めるように保管してください。

Contents

1:キャビネット・シェルフの設置について

2:ご使用上の注意

3:保守・点検

4:お手入れ方法

1:キャビネット・シェルフの設置について

- ①直射日光や熱、冷暖房器具の風が直接当たらないように設置してください。
製品の変形や変色、火災の原因になります。
- ②高温多湿の部屋や通気性の悪い場所でのご使用はお避けください。
カビやダニの発生原因になります。
- ③製品は水平を保つようレベル調整してください。製品の変形やゆがみの原因になります。
- ④地震等で製品が転倒してケガをすることがありますので、建物の壁・床・天井等に転倒防止用の金具や部材でしっかり固定してください。
また製品の上に物を置く場合、落下しないように置き方や位置には十分注意してください。
- ⑤床面がフローリングや畳の場合、床材にキズをつけるおそれがありますので、脚部にフェルトを貼って保護したり、敷物等を敷いてご使用ください。
- ⑥床面がクッションフロアの場合、脚部にフェルトを貼って保護したり、敷物等を敷いてご使用ください。脚部の塗料と床材との反応による汚れを防ぎます。

2:ご使用上の注意

- ①製品の上に乗ったり、踏み台として使用したり、不安定な姿勢で腰掛けたりしないでください。
転倒してケガをすることがあります。
- ②扉・抽斗にぶら下がったり、無理に引っぱったりしないでください。また同時にいくつもの扉・抽斗を開けないでください。製品が不安定になり転倒することがあります。
- ③抽斗をいっぱい引き出すとはずれて落下することがあります。
- ④扉・抽斗を開閉する際、隙間に手や指をはさまないようにご注意ください。
- ⑤可動式の棚板は、棚受けの金具をしっかりと取り付けて使用してください。
取り付けが不完全なまま使用すると、棚板がはずれて破損したり、ケガをすることがあります。
- ⑥製品を移動する場合は、収納している物をすべて取り出し、大人2人以上で持ち上げて移動してください。押したり引きずったりすると床材がキズついたり、破損することがあります。
- ⑦天板や棚板に直接熱い物を置いたり、濡れた物を放置しますと天板表面の変色、ひび割れの原因になります。底の濡れた容器等の放置にもご注意ください。
- ⑧化粧品・食品・汗等の汚れは変色の原因になりますので、放置せず早めに除去してください。
(ただし、マニキュアの汚れは取れません。)
- ⑨陶磁器類の糸底(ざらついた底面)で天板や棚板がキズつくことがあります。
食器等を置いたり、移動させる際はご注意ください。
- ⑩天板や棚板にビニールやガラス板等で長期間被って使用しないでください。
天板表面の変色や剥離の原因になります。
- ⑪製品にガラスを使用しているものは取り扱いに十分ご注意ください。
ガラスが割れてケガをすることがあります。
- ⑫ガラスクリーナーを使う際は、ガラス以外の本体にクリーナーがかからないようにしてください。
またクリーナーは直接ガラスに塗布せず、柔らかい布につけて使用してください。
- ⑬電気製品等を収納して使用する場合は、電気製品の熱を考慮し十分な間隔をあけてください。
電気製品の故障や火災の原因になります。
- ⑭製品に使用している接着剤等の成分(ホルムアルデヒドなど)により、肌の弱い方はアレルギー反応が起こることがあります。
それらの成分は特性として空気中に放散しやすいので、室内の喚起を十分に行ってください。
症状が改善しない場合はすみやかに使用をやめ、医師にご相談ください。

3:保守・点検

- ①ネジ・金具類は、ゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、ゆるんでいる場合は工具を使用してしっかり締め直してください。
- ②点検により破損箇所を発見した場合は、直ちに使用を中止してください。
そのままご使用を続けた場合、変形や転倒などで収納物が破損したり、ケガをすることがあります。
- ③虫害を発見した場合は直ちに殺虫・防虫処理をしてください。
放置すると虫害が拡大するおそれがあります。
- ③改造および弊社以外での修理はしないでください。
製品の強度が落ち、破損の原因になります。

4:お手入れ方法

- ①木部・リノリウム
 - ・表面のホコリは柔らかい布かハタキで払ってから、柔らかい布で乾拭きをしてください。
ホコリがついたまま拭くと細かなキズがつくことがあります。
 - ・汚れが落ちにくい時は、中性洗剤をぬるま湯で3~5%にうすめて柔らかい布に浸し、かたく絞ってから拭いてください。
その後、水を浸した布で洗剤分を拭きとり、最後に乾いた布で水分をしっかりと拭きとってください。
 - ・化学ぞうきんは使用しないでください。表面の変色や剥離の原因になります。
- ②金属部・ポリエステル樹脂
 - ・柔らかい布で乾拭きをしてください。
 - ・汚れが落ちにくい時は、中性洗剤をぬるま湯で3~5%にうすめて柔らかい布に浸し、かたく絞ってから拭いてください。
その後、水を浸した布で洗剤分を拭きとり、最後に乾いた布で水分をしっかりと拭きとってください。

お問い合わせ先

株式会社良品計画 お客様相談室 Tel 0120-14-6404